

【 入学前学習課題一覧表 2019年度 入学者対象 】

	課題1	課題2	課題3
デザイン専攻 専攻別課題 合計3点	<p>「自分が美しいと思う有形物を見つけなさい」</p> <p>～ 条件 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工物、自然物は問わない。(但し、商品、製品、生花、生草、野菜、果物は不可) ・持ち運びができるサイズ、ものにする事。 ・腐るもの、臭うものなど、迷惑をかけるものは不可。 ・あえて参考作品や例を載せていません、自分が綺麗な形だと思うものなら何を持って来ても問題ありません。 ・基本的に持ってくるものは1個だけになります。 <p>(但し、欠片や形態が細やかなものは複数個でも構いません)</p> <p>・なぜこれを選んだのか、プレゼンテーションする時間があります。</p> <p>～ 提出方法 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトル、自分の名前、拾った(見つけた)場所、拾った(見つけた)日付を書いたキャプション(名札)を用意すること。 ・300×300mm、厚さ12mm のシナベニアを台座として使用すること。 	<p>「リストに載っている美術館、博物館などを見に行き、感想などをまとめたノートを作りなさい」</p> <p>～ 条件 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5箇所以上回る事。 ・行った証明として、自分を入れた展示関連の写真を撮影すること。(例:会場の看板の前に自身が立ち友人に撮影してもらい、作品の前で自分を入れて自分撮りをする) ・ノートは好きなものを使用してよい。自作も可能だが、サイズはA4サイズにすること。 ・PCでまとめたものをプリントアウトしても良い、その場合はクリアファイルにまとめること。 ・どの作品が良かったか、どう思ったのかどんな作品が飾られていたか、作家はどんな人かなどが書いてあると良い。 ・工夫してまとめること、見やすく綺麗に作る事。 <p>～ 提出方法 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートの表紙には自分の名前を記入すること、タイトルをつけること。 	<p>「指定した作家の作品を全て覚えてきなさい」</p> <p style="text-align: right;">※ 詳細については、講評日に説明</p> <p>～ 条件 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品画像を見て作家と作品名が出るようにしておくこと。(入学後テストがあります)
マンガ専攻 専攻別課題 合計3点	<p>「自分の高校内を写真に撮り、それを見ながらマンガの背景として描きなさい。」</p> <p style="text-align: right;">※別紙 指示内容あり(デジタル制作不可)</p> <p>写真は「正門」「昇降口」「廊下」「教室」「階段」「体育館の中」を撮ること。</p> <p>上記6箇所を写真に撮り、B4のマンガ原稿用紙に6コマを描き、写真を見ながら1コマに一箇所ずつ描くこと。</p> <p>通信制に通っているなど、高校を取材することが難しい場合は、自分の住む町の6箇所を選んで描いてもよい。</p> <p>～注意～</p> <p>B4サイズの用紙を6コマにほぼ均等に割り、1コマに1箇所ずつ、計6コマを描く。(B4用紙1枚)</p> <p>使用した写真はプリントアウトしたものを提出する。(6枚以上)</p> <p>背景の手前にオリジナルキャラクターを入れても構わない。キャラクターなし、背景のみでも可。</p>	<p>「自分の高校の制服を写真に撮り、キャラクターに着せて全身を入れた絵にして紹介しなさい。」</p> <p style="text-align: right;">※別紙 指示内容あり(デジタル制作不可)</p> <p>高校の制服を、オリジナルキャラクターに着させて紹介しなさい。</p> <p>「夏服」「冬服」「体育着」「ジャージ」「上履き」「体育館履き」などあるものをできるだけ紹介する。必ず写真を撮り参考にすること。着彩して色も紹介すること。</p> <p>高校に制服がないなど、取材することが難しい場合は、任意の高校のものをネット等で調べて描いても構わない。</p> <p>～注意～</p> <p>B4サイズの用紙1枚にまとめて描く。足りなかったら枚数を増やしても構わない。(B4用紙1枚以上)</p> <p>キャラクター設定画を作るようなつもりで描くこと。細部までできるだけよく調べて描くこと。</p> <p>写真は使ったものをすべて提出すること。ネットで調べた場合はその画像をプリントアウトして提出すること。</p> <p>制服は自分と同じ性別のものだけでよい。</p>	<p>「8ページ以上のオリジナルの読み切りマンガ作品を描きなさい。」</p> <p style="text-align: right;">※別紙 指示内容あり(デジタル制作可)</p> <p>～ 注意 ～</p> <p>B4サイズのマンガ原稿用紙に描くこと。</p> <p>デジタル作品はB4サイズ(解像度600dpi)でプリントして提出。</p> <p>必ず仕上げの状態まで描くこと。</p> <p>すべてのページにノンブル(ページ番号)と作者名を記入しておくこと。</p> <p>ページの上限は定めませんが、描ききれない範囲にすること。</p> <p>余裕があれば8、16、24のいずれかにしてみよう。</p> <p>表紙を必ずつけること。(表紙もページ数に含めます)</p>
総合造形専攻 専攻別課題 合計2点 共通課題1点 選択課題1点	課題1	課題2	
	<p>選択課題1 「対象をみてすばやく描く課題」</p> <p>「100枚クロッキーをしなさい」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1枚に対して10分程度の時間で描くこと ・画材:鉛筆 コンテ 色付きのパステル等 ・対象:身の周りの人、自分(顔、手、足等)、動物、風景、果物、野菜、ガラス器、その他日用品等 ・注意点:画面に対して対象の入り方(構図)を意識すること ・クロッキー帳は各自で用意してください。(marumanクロッキーブックSM) 	<p>共通課題 「展覧会見学及び文章表現」</p> <p>①「展覧会を2つ以上見に行きなさい。それらのパンフレット類を提出すること。(別紙展覧会リスト参照。リスト以外の展覧会でも構いません。)</p> <p>②「①で行った展覧会のうち、1つの展覧会について、レポートを作成し、提出すること。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートの書き方は以下を基準とする。 <p>1、表紙を付け次の項目を明記する。</p> <p style="padding-left: 20px;">タイトル(展覧会名)、美術館名、所在地、専攻名、受験番号、氏名</p> <p>2、内容</p> <p style="padding-left: 20px;">i 展覧会の概要</p> <p style="padding-left: 20px;">ii 特に印象に残った作品について、作品名をあげ、大きさ・材質・制作年代等作品のデータを記し、見たときの印象、技法や構図などの特徴、疑問点などを記述。</p> <p style="padding-left: 20px;">iii 作者や ii について、後日美術書など自分で調べたことも加えて記述。</p> <p style="padding-left: 20px;">iv 参考文献を明示する。</p> <p style="padding-left: 20px;">v チラシ、チケット、パンフレット、写真、スケッチなどのレポートを補足するような関連資料を提出すること。</p> <p>3、作成方法</p> <p style="padding-left: 20px;">PCを使用して作成する(A4用紙、枚数は自由)。やむを得ず、手書きの場合は、原稿用紙を使用してもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物に関しては、A4クリアファイルにまとめて提出すること。 ・レポートでとりあげる展覧会とその作品は、図版が入手できるものを選ぶこと。(既刊本や図録、ポストカード等) ・以下の参考文献を参考にすること。 <p>『新版 大学生のためのレポート・論術』小笠原喜康著 講談社現代新書(ただし、他の文献をすでに所有している場合は、それを参考にしても可)</p>	
	<p>選択課題2 「レポート作成」</p> <p>自分の街を歩き、地域に息づいていると感じる造形物を写真撮影し、そこからどのようなことが読み取れるか記述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形物には建造物や街並みも含む。 ・写真の枚数は10枚以上。 ・A4サイズにプリントアウトしてファイルにまとめること。 ・写真に収めた造形物などをとおして、自分の街がどのような特色を持っているのかを考え、調べレポートにまとめる。 ・地域のホームページ、刊行物(〇〇市史、△△町史、観光案内など)も参考にすること。 <p style="padding-left: 20px;">参考にしたHPや書籍などをレポートの最後にきちんと記述すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートはPCを使用して作成(A4用紙1枚程度)。やむを得ず、手書きの場合は、原稿用紙を使用してもよい。 		